

主な経歴

●建設会社に就職も利益追求がなじめず「もっと技術的にやりたいことを突き詰めたい」との思いから、建設コンサルを経て、今回転職

●令和2年4月 中部地方整備局 採用

◇令和2年4月～令和3年3月

天竜川上流河川事務所
工務課 設計係長

◇令和3年4月～令和3年8月

(本局) 企画部
企画課 事業調整係長

◇令和3年8月～現在

(本局) 河川部
河川計画課 総合土砂災害対策係長



石川 拓さん
【採用3年目】

平子係長.本日は、経験者採用にて入省された石川係長からお話を伺います。よろしくお願いします。

石川係長.よろしくお願いします。

採用1年目はどこでどんな仕事を

長野県駒ヶ根市にある天竜川上流河川事務所で砂防の工事と業務の発注をおこないました。職場・土地ともにとっても居心地のよいところでした。

そして2年目は？

本局の企画課に。すぐにまた異動となりましたが(笑)熱海の災害に対応するための組織改正の流れで、昨年8月からは河川計画課で砂防担当係長となりましたね。

びっくりでしたね。

今はどのような仕事を。

基本的には直轄砂防事業の予算管理だとか、事業の計画に携わっています。

これまでのキャリアで砂防とのかかわりは。

もともと建設会社で働いていましたが、砂防事業というのは全然やったことがなくて。その後、発注者支援業務の技術員として働いていましたが、木曾川下流河川事務所での支援業務が結構長かったので、河川事業ばかりでしたね。

入ってすぐに係長という役職でしたが、プレッシャーはありましたか。

当然ありますよね。係長ということは、その係で上司はいるにしても部下がいる訳で、指示したり、教えていけないといけないので。ここでの仕事の進め方を知らない自分が何を教えられるかという。結局やったことのない行政職なので、何をやればいいのかとか、ついていけるかなってという不安はすごくありました。

その不安はどう乗り越えましたか。

入ってしまったら意外と上司部下もそうですし、他の課の方でも話しやすい環境というのがすごくあって。全然自分の部署と関係ない方も聞けば教えてくれるだとか。事務所であつたり本局だったら部とか課もそうなんですけど、全部チームとして仕事をやっているの。孤立するということがなかったの、特に苦労しなかったなという感じですね。

仕事を進める上で感じることは。

やっぱり責任感ですかね。ただ自分だけで抱えるというわけではなくて、当然相談したり、みんなでやるのはやるのですが。人がやってくれるという立場ではないものですか。自分がやらなければ誰がやるんだという、責任感。常によい緊張感はある感じですね。

入省後、イメージと違う部分はありましたか。

入る前は発注者支援業務をやっていたので、国土交通省の仕事の流れはある程度わかったつもりでしたが、県や市だとか他の行政の方との調整があつたりだとか、採用1年目は工務課でしたが、やはり経理課や調査課だとか他の課との調整や繋がりというのがすごく多くて。やっていることがとても幅広く、人とのつながりが多いなっていうのが一番のギャップですかね。人と人で仕事するっていうんですかね。

給与や待遇はいかがですか。

前職と比べると、僕の場合は給料が上がりました。入ってみると、前より高くなって。残業代は当然しっかりつけてもらえるし、給料面の安定という目でみると今の方がいいなど。

逆に悪くなった面はありますか。

自分としてはないですね。国への転職で皆さん気にされることは、給料より広域異動のことかなと思っていて。自分は、子供がもうかなり大きくなってきたので、異動もできるなって考えて。それだったらもう一つ上にキャリアアップしたいなど、この転職に応募したので。

今回の転職でご家族の反応はどうでしたか。

「好きな事できるんだったらいいんじゃない」という感じでした。自分がもともと建設会社で、そこを辞めたのもメインが利益追求というか、どうしても営利企業なのでもうけなきゃいけないという。そこが自分はあまり得意ではなかったの。お金もうけよりも“もっと技術的にやりたいことを突き詰めたい”とキャリアアップして発注者支援、そこからまたキャリアアップして国土交通省というのを実は昔から言っていたので。

応援するし、どんどん頑張ってるね。と

そうですね。お好きにどうぞって。家は三重ですが、行きたいんだつたら遠くにも行ってきて、何かあった時に帰ってきてください。くらいの。

今後、どんな業務にかかわっていきたいですか。

入る前よりも思ったよりやりたい事がたくさんあって、何を目指していこうかなって悩み中です。今、砂防を

担当させてもらってますが、河川部としても砂防以外の河川事業だったりダム事業だったり、環境や公園だったり多岐に渡るので。そんな中でとりあえず今、砂防をやってますけど、このまま砂防をずっとやっていくのか、次は河川をやってみるかとかすごく選択肢が広くて悩んでいます。現場を生で感じるのってやっぱりよかったですので早く出張所長になりたいですね。

今回転職してみて、選択に後悔はありますか。

後悔は全然ないですね。

最後に、同じく中部地方整備局への転職を考えている方々になにかメッセージはありますか。

僕は今河川部にいますけど道路も含めて様々なプロジェクトが管内広い中でたくさんあるじゃないですか。あれだけプロジェクトがたくさんあれば、やりたいことって多分見つかるんじゃないかなって。そういう選択肢の広さはすごく魅力的なので、もし技術者としてもっとキャリアアップしたいだとか、いろんなことをしたいと思っている人がいるんだつたら、うってつけかなと思いますね。



本日はありがとうございました。同世代として、共に頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。こちらこそよろしくお願いします。

聞き手:企画部企画課 平子係長

インタビュー R4.5.26

